

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイトをご覧ください。

2020年5月12日、Jトラスト株式会社は2020年12月期第1四半期決算を発表した。

四半期業績推移 (累計)	19年3月期				19年12月期				20年12月期				20年12月期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	(進捗率)	通期会予
営業収益	17,388	36,575	55,173	74,935	18,279	36,307	58,105	-	19,500	-	-	-	22.5%	86,511
前年比	1.3%	5.6%	-3.1%	0.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
販管費	6,359	13,135	20,717	28,488	7,259	17,064	27,370	-	7,663	-	-	-	-	-
前年比	8.3%	10.6%	17.4%	18.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業収益販管費比率	36.6%	35.9%	37.5%	38.0%	39.7%	47.0%	47.1%	-	39.3%	-	-	-	-	-
営業利益	807	25	-29,770	-32,600	433	118	287	-	1,555	-	-	-	92.5%	1,681
前年比	-70.9%	-99.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益率	4.6%	0.1%	-	-	2.4%	0.3%	0.5%	-	8.0%	-	-	-	-	1.9%
税引前利益	1,944	1,160	-28,681	-31,135	104	-423	-312	-	1,410	-	-	-	-	-
前年比	-21.5%	-71.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
税引前利益率	11.2%	3.2%	-	-	0.6%	-	-	-	7.2%	-	-	-	-	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,492	-2,182	-32,770	-36,107	-172	-1,279	-3,249	-	1,541	-	-	-	-	-1,657
前年比	-16.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四半期利益率	8.6%	-	-	-	-	-	-	-	7.9%	-	-	-	-	-

  

四半期業績推移 (四半期)	19年3月期				19年12月期				20年12月期				20年12月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	(進捗率)	通期会予
営業収益	17,388	19,187	18,598	19,762	18,279	18,028	21,798	-	19,500	-	-	-	-	-
前年比	1.3%	9.8%	-16.7%	13.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
販管費	6,359	6,776	7,582	7,771	7,259	9,805	10,306	-	7,663	-	-	-	-	-
前年比	8.3%	12.9%	31.2%	19.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業収益販管費比率	36.6%	35.3%	40.8%	39.3%	39.7%	54.4%	47.3%	-	39.3%	-	-	-	-	-
営業利益又は営業損失	807	-782	-29,795	-2,830	433	-315	169	-	1,555	-	-	-	-	-
前年比	-70.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益率	4.6%	-	-	-	2.4%	-	0.8%	-	8.0%	-	-	-	-	-
税引前利益	1,944	-784	-29,841	-2,454	104	-527	111	-	1,410	-	-	-	-	-
前年比	-21.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
税引前利益率	11.2%	-	-	-	0.6%	-	0.5%	-	7.2%	-	-	-	-	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,492	-3,674	-30,588	-3,337	-172	-1,107	-1,970	-	1,541	-	-	-	-	-
前年比	-16.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四半期利益率	8.6%	-	-	-	-	-	-	-	7.9%	-	-	-	-	-

出所: 会社データよりSR社作成

\*2019年3月期第2四半期には、ハイライツ・エンタテインメント株式会社の株式及び貸付債権の譲渡を決議した。そのため、当該事業について非継続事業として分類し、それに伴い、比較年度の「営業収益」、「営業利益」及び「税引前利益」については、非継続事業を差し引いた継続事業から生じた金額を表示している。2019年12月期が決算期変更に伴う9ヶ月間(2019年4-12月)となったため、対前期増減率については記載しない。2020年12月期の四半期数値は前期四半期と会計期間が異なるため前年比数値は記載しない。

### セグメント別業績 (四半期累計)

四半期累計	19年3月期				19年12月期				20年12月期				20年12月期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	(進捗率)	期初会予
営業収益	17,388	36,575	55,173	74,935	18,279	36,307	58,105	-	19,500	-	-	-	22.5%	86,511
前年比	1.3%	5.6%	-3.1%	0.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日本金融事業	2,370	4,905	7,373	10,701	2,345	4,908	7,676	-	2,366	-	-	-	28.5%	8,300
前年比	3.4%	-0.6%	3.6%	17.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
韓国及びモンゴル金融事業	10,172	20,248	30,251	39,662	9,777	18,994	29,585	-	9,501	-	-	-	24.4%	38,876
前年比	15.4%	16.1%	12.9%	10.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東南アジア金融事業	3,139	6,261	9,436	13,025	2,726	5,873	9,673	-	4,102	-	-	-	18.9%	21,671
前年比	-12.6%	-14.1%	-10.8%	-4.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合エンターテインメント事業	5	547	949	1,520	1,712	3,279	4,849	-	1,683	-	-	-	18.2%	9,222
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不動産事業	1,199	2,567	4,119	6,441	1,334	2,312	4,729	-	1,026	-	-	-	19.6%	5,230
前年比	-21.4%	-8.0%	0.8%	-7.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
投資事業	322	655	939	1,214	272	533	815	-	281	-	-	-	28.4%	990
前年比	-44.5%	-41.2%	-87.2%	-84.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	332	1,726	2,660	3,227	237	672	1,187	-	687	-	-	-	27.1%	2,536
前年比	-7.5%	60.4%	55.5%	59.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益	808	25	-29,770	-32,600	433	118	287	-	1,555	-	-	-	92.5%	1,681
前年比	-70.9%	-99.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	4.6%	0.1%	-	-	2.4%	0.3%	0.5%	-	8.0%	-	-	-	-	-
日本金融事業	970	2,151	3,298	4,251	1,078	2,270	3,085	-	1,151	-	-	-	39.3%	2,930
前年比	-13.5%	-13.5%	-5.6%	2.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	40.9%	43.9%	44.7%	39.7%	46.0%	46.3%	40.2%	-	48.6%	-	-	-	-	-
韓国及びモンゴル金融事業	1,458	2,400	4,002	4,880	2,548	4,258	7,500	-	2,188	-	-	-	37.5%	5,835
前年比	-11.5%	-2.0%	29.2%	37.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	14.3%	11.9%	13.2%	12.3%	26.1%	22.4%	25.4%	-	23.0%	-	-	-	-	-
東南アジア金融事業	-783	-2,418	-14,308	-17,712	-1,889	-1,936	-4,647	-	-1,204	-	-	-	-	-3,423
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合エンターテインメント事業	-13	3	-2	-15	-9	78	-159	-	-162	-	-	-	-	720
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	-	0.5%	-	-	-	2.4%	-	-	-	-	-	-	-	-
不動産事業	11	41	22	91	-21	168	829	-	40	-	-	-	13.4%	298
前年比	-88.2%	-72.5%	-89.9%	-86.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	0.9%	1.6%	0.5%	1.4%	-	7.3%	17.5%	-	3.9%	-	-	-	-	-
投資事業	186	-291	-20,082	-20,568	-510	-1,093	-1,768	-	-473	-	-	-	-	-1,853
前年比	-36.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	57.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-19	49	-1	39	-155	-158	-472	-	-173	-	-	-	-	-154
前年比	-	6.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	-	2.8%	0.0%	1.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

出所: 会社データよりSR社作成

\*2019年3月期第2四半期において、ハイライツ・エンタテインメント株式会社の総合エンターテインメント事業(遊技機並びに遊技機の周辺機器に関するコンピュータシステム等の開発・製造・販売業務)を非継続事業に分類した。それに伴い、比較年度の「営業収益」及び「営業利益」については、非継続事業を差し引いた継続事業から生じた金額を表示している。2019年12月期が決算期変更に伴う9ヶ月間(2019年4-12月)となったため、対前期増減率については記載しない。2020年12月期の四半期数値は前期四半期と会計期間が異なるため前年比数値は記載しない。

**セグメント別業績（四半期）**

四半期 (百万円)	19年3月期				19年12月期				20年12月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
営業収益	17,388	19,187	18,598	19,762	18,279	18,028	21,798	-	-	-	-	19,500
前年比	1.3%	9.8%	-16.7%	13.8%	-	-	-	-	-	-	-	-
日本金融事業	2,370	2,535	2,468	3,328	2,345	2,563	2,768	-	-	-	-	2,366
前年比	3.4%	-4.1%	13.2%	65.4%	-	-	-	-	-	-	-	-
韓国及びモンゴル金融事業	10,172	10,076	10,003	9,411	9,777	9,217	10,591	-	-	-	-	9,501
前年比	15.4%	16.9%	6.9%	3.8%	-	-	-	-	-	-	-	-
東南アジア金融事業	3,139	3,122	3,175	3,589	2,726	3,147	3,800	-	-	-	-	4,102
前年比	-12.6%	-15.6%	-3.6%	19.8%	-	-	-	-	-	-	-	-
不動産事業	1,199	1,368	1,552	2,322	1,334	978	2,417	-	-	-	-	1,026
前年比	-21.4%	8.3%	19.8%	-19.5%	-	-	-	-	-	-	-	-
投資事業	322	333	284	275	272	261	282	-	-	-	-	281
前年比	-44.5%	-37.6%	-95.4%	7.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益	808	-783	-29,795	-2,830	433	-315	169	-	-	-	-	1,555
前年比	-70.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	4.6%	-	-	-	2.4%	-1.7%	0.8%	-	-	-	-	8.0%
日本金融事業	970	1,181	1,147	953	1,078	1,192	815	-	-	-	-	1,151
前年比	-13.5%	-13.6%	13.9%	41.8%	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	40.9%	46.6%	46.5%	28.6%	46.0%	46.5%	29.4%	-	-	-	-	48.6%
韓国及びモンゴル金融事業	1,458	942	1,602	878	2,548	1,710	3,242	-	-	-	-	2,188
前年比	-11.5%	17.5%	147.2%	91.7%	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	14.3%	9.3%	16.0%	9.3%	26.1%	18.6%	30.6%	-	-	-	-	23.0%
東南アジア金融事業	-783	-1,635	-11,890	-3,404	-1,889	-47	-2,711	-	-	-	-	-1,204
前年比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不動産事業	11	30	-19	69	-21	189	661	-	-	-	-	40
前年比	-88.2%	-46.4%	-	-84.4%	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	0.9%	2.2%	-	3.0%	-	19.3%	27.3%	-	-	-	-	3.9%
投資事業	186	-477	-19,791	-486	-510	-583	-675	-	-	-	-	-473
前年比	-36.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	57.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-19	68	-50	40	-155	-3	-314	-	-	-	-	-173
前年比	-290.0%	88.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益率	-5.7%	4.9%	-5.4%	7.1%	-	-	-	-	-	-	-	-

出所：会社データよりSR社作成

\*2019年3月期第2四半期において、ハイライツ・エンターテインメント株式会社の総合エンターテインメント事業（遊技機並びに遊技機の周辺機器に関するコンピュータシステム等の開発・製造・販売業務）を非継続事業に分類した。

2019年12月期が決算期変更に伴う9ヶ月間（2019年4-12月）となったため、対前期増減率については記載しない。

2020年12月期の四半期数値は前期四半期と会計期間が異なるため前年比数値は記載しない。

**2020年12月期第1四半期実績**

- ▷ 営業収益：19,500百万円（2020年12月期と前期の四半期会計期間が異なるため前期比増減率は記載しない）
- ▷ 営業利益：1,555百万円
- ▷ 親会社の所有者に帰属する四半期利益：1,541百万円

**営業収益・営業費用**

営業収益は19,500百万円だった。期初会社予想86,511百万円に対する進捗率は22.5%である。主な増減要因は以下のようである。増加要因としては、Jトラストロイヤル銀行の連結子会社化により営業収益が増加したことに加え、「その他の事業」に含まれるキーノートの商業施設建築部門において、飲食店工事等の受注増で工事契約収益が増加したことが大きい。一方、減少要因としては、「韓国及びモンゴル金融事業」のTA資産管理貸付が前期に大規模な買取債権の売却を行ったため、簿価修正益が減少したことである。

営業費用の増加要因としては、Jトラストロイヤル銀行の連結子会社化に伴う費用増、上記キーノートの商業施設建築部門において役務原価が増加したことが大きい。一方、減少要因としては、インドネシアの金融事業において、予想信用損失を見直し、貸倒引当金の再計算を行ったことなどにより、貸倒引当金繰入額が減少したことが大きい。

**販管費及び一般管理費**

Jトラストロイヤル銀行の連結子会社化に伴い販管費が増加した。

セグメントの業績は以下の通りである。

#### 日本金融事業

営業収益は2,366万円、セグメント利益は1,151百万円となった。信用保証事業と債権回収事業に注力している。

#### 韓国及びモンゴル金融事業

営業収益は9,501百万円、セグメント利益は2,188百万円となった。営業収益は、TA資産管理貸付における前期の大規模な買取債権の売却により、簿価修正益が減少した。利益面では、貯蓄銀行における債権回収実績率の見直しに伴い貸倒引当金繰入額が減少し利益を押し上げた。

#### 東南アジア金融事業

営業収益は4,102百万円、セグメント損失は1,204百万円となった。Jトラストロイヤル銀行の連結子会社により営業収益が増加した。損益面では、インドネシアの金融事業において、予想信用損失を見直し、貸倒引当金の再計算を行ったことなどにより、貸倒引当金繰入額が減少した。

#### 総合エンターテインメント事業

営業収益1,683百万円、セグメント損失は162百万円となったワイゼンラージの連結子会社化にが営業収益を押し上げたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響による下押し圧力もあり、業績は横ばい。固定費負担で損失幅が拡大した。

#### 不動産事業

営業収益は1,026百万円、セグメント利益は40百万円となった。戸建て分譲住宅について、営業エリアの見直しや事業リソースの集約を図るなか、販売が低調だった。経費削減対応で利益を確保した。

#### 投資事業

営業収益は281百万円、セグメント損失は473百万円となった。主にJトラストアジアが投資事業及び投資先の経営支援を行っている。同社は、引き続きJトラストアジアに関する訴訟関連費用の抑制に注力していくとしている。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

### ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

### 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

### 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.  
東京都文京区千駄木3-31-12  
HP: <https://sharedresearch.jp>  
TEL : (03)5834-8787  
Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)